

・道路の被害状況等（通行止め）

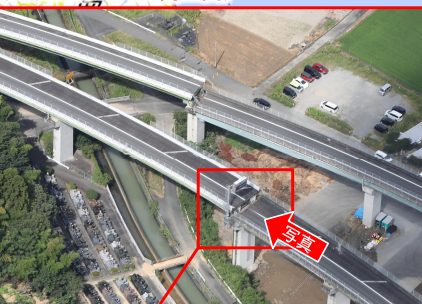
	7/28_21:00	7/29_14:00	8/11_12:00	8/12_09:00	8/13_06:00
高速道路	2路線7区間 ※点検中	3路線17区間 (約142km) ※うち8区間が 緊急車両通行可 (約73km)	2路線9区間 (約100km) ※うち8区間が 緊急車両通行可 (約93km)	2路線9区間 (約100km) ※うち8区間が 緊急車両通行可 (約93km)	2路線9区間 (約100km) ※うち8区間が 緊急車両通行可 (約93km)
直轄国道	1路線1区間 ※点検中	全て解消	-	-	-
補助国道	1県1区間 ※点検中	1県3区間 ※熊本県点検中	1県1区間 ※緊急車両通行可	1県2区間 ※緊急車両通行可	1県2区間 ※緊急車両通行可
都道府県 道等	3県9区間 ※点検中	3県15区間 ※熊本県点検中	2県4区間	2県4区間	2県4区間



【道路復旧状況】

- 地震発生後、翌朝には被災地への主要アクセスとなる国道3号及び国道57号のアクセスを確保
- 高速道路については、
 - ・ 発災当初約142kmにわたり規制を実施したが、復旧作業を進め約42kmを規制解除し、約93kmにおいて救急車や給水車などの緊急車両の通行を確保
 - ・ 8月11日9時に九州道 八代ICから坂本PA間で緊急車両の通行を確保し、これにより九州道全線で緊急車両が通行可能
 - ・ 8月後半には、一部通行制限を伴うが九州道全線（松橋ICからえびのIC）で一般車両も通行可能予定（九州道により、福岡側と宮崎側の双方から八代までのアクセスルートが確保）
 - ・ 8月後半までに、南九州道について、八代南ICから田浦ICの区間において、一般車両の通行可能予定（南九州道による八代へのアクセスルートが確保）
 - ・ 九州道と南九州道を連絡する八代JCTから八代南IC間の復旧方法について、NEXCO西日本が有識者委員会を設置し、8月6日に第1回検討委員会を開催し、検討に着手
 - ・ お盆期間の東九州道への広域迂回を呼び掛けるとともに、料金調整を8月7日から開始
- 7月29日から災害派遣従事車両を対象として高速無料措置を実施
- 九州の関係機関により国道3号等の渋滞緩和に向けた調整を実施
8月3日には並行する県道14号を2車線で復旧し、迂回案内を強化
- 国道3号については、8月4日から7日（夜間）で、主要3箇所の舗装修繕を完了。引き続き、8月10日夜間からその他の箇所の路面修繕を実施中
- 並行する県道338号の横江大橋については 8月中旬頃、国道219号の新萩原橋については 8月下旬に一般車両の通行可能となる予定
- 【自治体支援】
- トイレ環境確保のため道の駅の防災用コンテナ型トイレを被災地に8月6日までに15台派遣。さらに8台の派遣を準備

通行止め箇所（妙見第一橋 橋梁損傷）
E3A南九州自動車道
（八代JCT～八代南IC間）



《緊急車両通行区間の通行状況》



《防災用コンテナ型トイレの派遣》



8月後半
一般車両
通行可
（予定）

7/30 10:30
規制解除済

※写真は主な被災箇所

【凡例】

通行止め区間：

通行止め区間（緊急車両通行可）：

完了：

国道3号、国道57号（直轄国道）：

主な被災箇所：

8月後半
一般車両通行可（予定）
（一部通行制限あり）

7/29 14:00～
緊急車両通行可

7/29 早朝～
緊急車両通行可

7/31 18:50～
緊急車両通行可

8/9 9:00～ 緊急車両通行可
※一部対面通行あり

8/11 9:00～ 緊急車両通行可

8/1 15:00～
緊急車両通行可

7/30 15:00～
緊急車両通行可

令和8年熊本地震による八代市付近の被災状況(高速道路)

8/13 06:00時点

【道路復旧状況(高速道路)】

- ・発災当初約142kmにわたり規制を実施したが、復旧作業を進め約42kmを規制解除し、約93kmにおいて救急車や給水車などの緊急車両の通行を確保
- ・8月11日9時に九州道 八代ICから坂本PA間で緊急車両の通行を確保し、これにより九州道全線で緊急車両が通行可能
- ・8月後半には、一部通行制限を伴うが九州道全線(松橋ICからえびのIC)で一般車両も通行可能予定
(九州道により、福岡側と宮崎側の双方から八代までのアクセスルートが確保)
- ・8月後半までに、南九州道について、八代南ICから田浦ICの区間において、一般車両の通行可能予定(南九州道による八代へのアクセスルートが確保)
- ・九州道と南九州道を連絡する八代JCTから八代南IC間の復旧方法について、NEXCO西日本が有識者委員会を設置し、8月6日に第1回検討委員会を開催し、検討に着手
- ・お盆期間の東九州道への広域迂回を呼び掛けるとともに、料金調整を8月7日から開始

○南九州道 妙見第一橋④⑤ 段差大

<被災状況>



<航空写真>



○九州道 川田橋 下り線を活用した対面通行



下り線 緊急車両対面通行
上り線 復旧工事中

7/30
9:04~
一般車両
通行可

7/31 18:50~
緊急車両通行可
※宮原SAにおいては、普通車
以下の車両及び車長7.5m以下
の給水車・タンクローリーが通行可能

8/9 9:00~
緊急車両通行可
※一部対面通行あり

8月後半
一般車両通行可(予定)
(一部対面通行あり)

8/11 9:00~
緊急車両通行可

7/29
14:00~
緊急車両通行可

九州道 片野川橋④⑤ 応急復旧済



至:八代JCT

至:人吉

至)えびのIC

至)えびのIC

南九州道(日奈久IC~田浦IC)は国土交通省管理

8/13(木)時点

- 国道3号ピーク時所要時間推移(松橋IC～八代市内)



● 交差点改良箇所

令和8年熊本地震による八代市付近の被災状況

8/13 06:00時点

- ・発災当初約142kmにわたり規制を実施したが、復旧作業を進め約42kmを規制解除し、約93kmにおいて救急車や給水車などの緊急車両の通行を確保
- ・8月11日9時に九州道 八代ICから坂本PA間で緊急車両の通行を確保し、これにより九州道全線で緊急車両が通行可能
- ・8月後半には、一部通行制限を伴うが九州道全線(松橋ICからえびのIC)で一般車両も通行可能予定
(九州道により、福岡側と宮崎側の双方から八代までのアクセスルートが確保)
- ・8月後半までに、南九州道について、八代南ICから田浦ICの区間において、一般車両の通行可能予定(南九州道による八代へのアクセスルートが確保)
- ・九州の関係機関により国道3号等の渋滞緩和に向けた調整を実施
8月3日には並行する県道14号を2車線で復旧し、迂回案内を強化
- ・国道3号については、8月4日から7日(夜間)で、主要3箇所の舗装修繕を完了。引き続き、8月10日夜間からその他の箇所の路面修繕を実施中
- ・並行する県道338号の横江大橋については 8月中旬頃、国道219号の新萩原橋については 8月下旬に一般車両の通行可能となる予定



8/1 15:00～
緊急車両
通行可

7/30
15:00～
緊急車両
通行可

南九州道(日奈久IC～田浦IC)
は国土交通省管理

8月後半
一般車両
通行可(予定)

【凡例】

通行止め区間:	☒
通行止め区間(緊急車両通行可):	☒
完了:	☒
国道3号、国道57号(直轄国道):	—
迂回路:	—
迂回路設定予定:	—
主な被災箇所:	×

南九州道
妙見第一橋⑤⑥段差大

<航空写真>



<被災状況>



7/30
9:04～
一般車両
通行可

7/31 18:50～
緊急車両通行可
※宮原SAにおいては、普通車
以下の車両及び車長7.5m以下
の給水車・タンクローリーが通行可能

8/9 9:00～
緊急車両通行可

九州道
川田橋⑤⑥ 桁損傷

<応急復旧後>



上り線 下り線

下り線 緊急車両対面通行

上り線 今後復旧

8/11 9:00～
緊急車両通行可

8月後半
一般車両
通行可(予定)
(一部通行制限あり)

7/29
14:00～
緊急車両
通行可

九州道
片野川橋⑤⑥ 隙間大

<応急復旧後>



至)えびのIC

至)えびのIC

令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について

- : 運休区間
- ✕ : 写真の被害箇所

JR鹿児島線

まつばせ おがわ
①松橋～小川間 軌道変状



おがわ ありさ
②小川～有佐間 電柱損傷



肥薩おれんじ鉄道線

ひごこうだ ひなぐおんせん
③肥後高田～日奈久温泉間 軌道変状



かみたのうら
④上田浦駅 乗降場破損



在来線

うと 宇土駅

JR鹿児島線

やつしろ 八代駅

肥薩おれんじ鉄道線

詳細な被害状況を確認中
復旧見込み未定
※バスによる代行輸送を実施

みなまた 水俣駅

新幹線

くまもと 熊本駅

日奈久断層帯

8月中の運転再開は困難な見込み
JR九州は、8月中に運転再開時期を示す意向

(参考)九州自動車道
(八代JCT～人吉IC間)
片野川橋 橋梁損傷

(参考)南九州自動車道
(八代JCT～八代南IC間)
妙見第一橋 橋梁損傷

⑤熊本～新八代間 防音壁落下



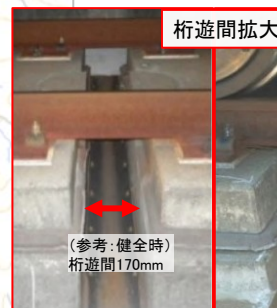
⑥熊本～新八代間 高架橋損傷



⑦新八代駅 ホーム支柱損傷



⑧新八代～新水俣間 レール継目部開口等



レール継目部開口(上り線)



レール継目部開口(下り線)



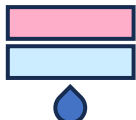
【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

国土交通省
令和8年8月13日
7:30時点

- 4 県（15 自治体）において断水が発生（最大断水戸数約108,100戸）。
- 熊本県の3自治体において約28,400戸が断水中。
- 全国の自治体及び工事業者により応急復旧を支援中（73班、約270人※） ※現場状況により班人数が変動するため人数は概略値

< 凡例 >

断水中
断水解消済※
応急給水実施中



こうしし

熊本県合志市（震度6弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

みふねまち

熊本県御船町（震度6弱）（断水期間：7/28～8/1）
断水戸数：0戸（最大断水戸数2,600戸）

くもとし

熊本県熊本市（震度6強）（断水期間：7/28～8/3）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約20,970戸）

こうさまち

熊本県甲佐町（震度5強）（断水期間：7/28～8/7）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約500戸）

やながわし

福岡県柳川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数7戸）

たらちよう

佐賀県太良町（震度4）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数41戸）

うとし

熊本県宇土市（震度6強）（断水期間：7/28～8/1）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約12,200戸）

みなみしまばらし

長崎県南島原市（震度5強）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数439戸）

かみあまくさし

熊本県上天草市（震度6弱）（断水期間：7/28～8/1）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約7,670戸）
※夜間断水あり

あまくさし

熊本県天草市（震度5強）（断水期間：7/28～8/1）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約1,100戸）

あしきたまち

熊本県芦北町（震度6弱）（断水期間：7/28～8/1）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約1,000戸）

ひとよしし

熊本県人吉市（震度5弱）
断水戸数：0戸（最大断水戸数約15,000戸）

うきし

熊本県宇城市（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：4,098戸（最大断水戸数18,000戸）
配水管の漏水調査・復旧工事中
断水戸数の一部で通水済みであるが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中

ひかわちよう

熊本県氷川町（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：1,901戸（最大断水戸約3,231戸）
配水管の漏水調査・復旧工事中
断水戸数のうち92戸で通水済みであるが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中

やつしろし

熊本県八代市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約22,382戸（最大断水戸数約25,269戸）
○八代市水道事業
断水戸数：約16,932戸（最大断水戸数約18,000戸）
配水管の漏水調査・復旧工事中
断水戸数のうち約16,400戸で通水済みであるが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため使用自粛を要請中
○八代生活環境事務組合
断水戸数：5,450戸（最大断水戸数約7,269戸）
配水管の漏水調査・復旧工事中
断水戸数のうち2戸で通水済みであるが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中

※断水解消とは、修繕等により水道本管まで通水可能になることをいう

【令和8年熊本地震】応急給水等の状況

国土交通省
令和8年8月13日
7:30時点

- 熊本県内の3自治体において、現在約28,400戸が断水中（最大断水戸数は、4県（15自治体）において約108,100戸）。
- 国土交通省、日本水道協会、自衛隊において、全国からプッシュ型で支援するよう、給水車を確保。現在給水車140台で支援中。
- 給水ニーズを踏まえた給水箇所の拡充、避難所・医療機関への優先の徹底などのため、関係機関と連携し、現地応急給水支援本部を設置。
- 熊本県災害対策本部において、現地応急給水支援本部による給水ニーズの一元化スキームについて説明・周知。
- 避難所・医療機関に加え、福祉施設などの重要施設における給水ニーズを把握し、優先度を踏まえ応急給水を実施。
- 引き続き、自衛隊の協力や、巡視船、水資源機構の可搬式浄水装置等からの給水により、応急給水の量や頻度を向上。
- 今後も猛暑日が続く中、給水ニーズを的確に把握し、きめ細やかに応急給水を実施。

＜給水車の派遣状況＞

（単位：台）

被災水道事業者	計	国交省	日水協	自衛隊
八代生活環境事務組合 （八代市と氷川町で構成 される一部事務組合）	24	4	19	1 ※氷川町のみ
宇城市	35	4	23	8
八代市	57	9	45	3
宇土市	20	1	17	2
熊本市	2			2
嘉島町	2			2
（派遣先調整中）				
計	140	18	104	18

※上記の給水車を活用し、給水所への応急給水に加え、避難所の生活用水（仮設トイレ、シャワー）、医療機関、福祉施設でのニーズに対応

＜応急給水の実施状況＞



可搬式浄水装置（水資源機構）

設置場所：氷川町竜翔センター

処理能力：50m³/日

8月4日より生活用水として給水開始

8月5日より飲料水としても給水開始



8月10日 トイレカーへの充水状況
（氷川町竜北東小学校）

市町村	地区	断水解消見込み
八代市	旧八代市地区	8月末
	日奈久地区	解消
	鏡町・千丁町	8月末
	東陽町	解消
	泉町	解消
宇城市	松橋地区	解消
	小川地区	8月末
	豊野地区	8月末
	不知火地区の一部	解消
市町村	地区	断水解消見込み
甲佐町	船津地区	解消
	南三箇地区	解消
	中山地区	解消
	津志田地区	解消
	有安地区の一部	解消
氷川町	迫地区・中大野地区・ 本山地区・原田地区・ 桜ヶ丘地区・立神地区	解消
	その他の地区	8月末

※避難所、医療機関、福祉施設等の重要施設につながる管路については、上下水道一体で優先的に復旧を図る。

※断水解消とは、修繕等により水道本管まで通水可能になることをいう。

令和8年熊本地震における水道の復旧見込みについて

国土交通省
令和8年8月13日
7:30時点

